

2015年4月20日

各位

会社名 株式会社 WDI
 代表者名 代表取締役 清水 謙
 (JASDAQ・コード 3068)
 問合せ先 取締役 佐々木 智晴
 管理本部本部長
 (TEL.03-3404-3704)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2015年3月期(2014年4月1日～2015年3月31日)について、特別損失の計上及び最新の業績動向等を踏まえて、2014年5月15日に公表いたしました2015年3月期通期(2014年4月1日～2015年3月31日)の業績予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

店舗の改装、閉店、「固定資産の減損に係る会計基準」に従って賃貸借期間満了による閉店に伴う固定資産の除却が見込まれる店舗及び業績低迷により当初予定していた収益が見込めないと考えられる店舗の固定資産等について固定資産除却損 55 百万円、減損損失 234 百万円、店舗閉鎖損失 49 百万円を計上いたしました。

なお、上記の数値には、2014年8月12日付「特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ」及び2014年11月12日付「特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ」にて公表いたしました内容を含めております。

2. 2015年3月期 通期業績予想の修正

(1)通期 連結業績予想の修正(2014年4月1日～2015年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A)	22,500	800	750	200	円 銭 31.59
今回修正(B)	23,691	891	889	140	22.20
増減額(B-A)	1,191	91	139	△59	—

増減率(%)	5.3%	11.4%	18.6%	△29.7%	—
(ご参考)前期実績 (2014年3月期)	20,286	508	524	110	17.50

(2) 修正の理由

売上高につきましては、主に、北米・マイクロネシアを中心とする海外事業とウルフギャング・ステーキハウス事業の業績が好調に推移したことから、業績予想を上回る 23,691 百万円となる見通しです。

営業利益につきましては、売上高と同様、海外事業と新規事業の業績が好調に推移したこと等により、過去最高の 891 百万円となる見通しです。なお、北米・マイクロネシアを主管する当社の 100%子会社である WDI International, Inc.においても過去最高の営業利益となる見通しです。

経常利益につきましては、前述の営業利益の増加要因に加え、為替差益 52 百万円を計上したこと等により 889 百万円となる見通しです。

当期純利益につきましては、「1. 特別損失の計上について」で記載のとおり、店舗閉鎖および減損損失の発生により、固定資産除却損 55 百万円、減損損失 234 百万円、店舗閉鎖損失 49 百万円の計上を行うことから、140 百万円となる見通しです。

以上